

北陸地方整備局
記者発表・資料配付

<ul style="list-style-type: none"> ・記者発表 ・資料配付 日 時	令和元年6月24日 12時30分
--	---------------------

件 名	新潟県下越を震源とする地震に対する北陸地方整備局の対応について (第6報)
-----	--

取り扱い	・発表をもって解禁
------	-----------

発表先	・管内各県記者クラブ
-----	------------

発表概要	<p>令和元年6月24日 12時00分現在</p> <p>令和元年6月18日新潟県下越を震源とする地震に対する北陸地方整備局の対応について</p> <p>○以下の理由により、非常体制から警戒体制に移行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国および自治体管理施設の点検が完了したこと ・余震が落ち着きつつあること ・週末(6/22、6/23)の降雨が少なかったこと <p>なお、今後も降雨等の恐れがあることから警戒体制とし、状況を注視してまいります。</p>
------	---

問い合わせ先	北陸地方整備局 TEL(代表)025-280-8880	
	所 属	氏 名
	企画部 企画調査官	安井 辰弥
	総務部 広報広聴対策官	三塚 明彦

北陸地方整備局対応状況（第6報）

令和元年6月24日 12時00分現在

※文中___箇所は第5報からの変更箇所

1. 北陸地方整備局の災害対応状況

国土交通省 北陸地方整備局は、令和元年6月18日22時22分頃に山形県沖を震源とする、最大震度 震度6強を観測する強い地震が発生したため、非常体制を発令しておりましたが、以下の理由により、非常体制から警戒体制に移行します。

- ・国および自治体管理施設の点検が完了したこと
- ・余震が落ち着きつつあること
- ・週末（6/22、6/23）の降雨が少なかったこと

なお、今後も降雨等の恐れがあることから、引き続き状況を注視してまいります。

2. 情報連絡員（リエゾン）の派遣を実施

新潟県、村上市の3箇所へ、北陸地方整備局情報連絡員（リエゾン）を派遣しておりましたが、全員帰還しました。

※リエゾン：被災直後から先行的に派遣し、被災状況や被災自治体の支援ニーズを把握し、地方整備局等の災害対策本部に伝達するほか、自治体業務の支援を実施するもの

3. TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣

村上市板貝地先 弘法トンネルへ衛星通信車2台、照明車4台を派遣しましたが、全台帰還しました。

※TEC-FORCE：被災した地方公共団体などの災害対応を支援する国土交通省の組織です。

4. 北陸地方整備局 管内 統括情報

1) 国管理施設

- ・点検が完了し、異常がないことを確認

2) 自治体管理施設

- ・市道 岩崎2号線、市道 府屋10号線、市道 小俣18号線、市道 葡萄大海線 通行止め

5. 今後の対応

今後も降雨等の恐れがあることから警戒体制とし、状況を注視してまいります。

6. その他、今後、情報等が入れば随時お知らせします。

詳細情報は、北陸地方整備局ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/>
でご覧頂けます。



北陸地整HP